

新型コロナウイルス感染症拡大防止に対する取組みと皆様へのお願い

①当院職員の感染予防対策

- ・出勤前及び昼休憩時に必ず検温し、体温と体調を報告記録しております
- ・職員及び職員の同居者に少しでも体調不良が見られる場合、職員本人は自宅待機にて経過観察を行っております。また必要に応じ適切な処置を受けるようにしております
- ・職員の同居者が新型コロナウイルス感染者と濃厚接触及びその疑いがある場合、職員本人は自宅待機にて経過観察を行っております
- ・勤務中は常に正しく不織布（サージカル）マスクを着用しております
- ・検査を行うスタッフは、マスクに加えフェイスシールド、ビニルグローブを着用しております
また必要に応じヘッドキャップ、ガウン、シューズカバーを着用しております
- ・適宜手洗いうがい手指消毒を行うよう徹底しております
- ・昼食は休憩室及び自席に限定し、外食は禁止しております
- ・休憩時を含めノーマスク会話を禁止しております
- ・使用したパソコン、電話機等は適宜消毒をしております

②環境管理

- ・フロアに人が密集しないよう、予約時間と人数を調整しております
- ・健診、外来、再検査等全て完全予約制とし、予約時間を振分けております
- ・機械及び窓を使用し、館内の換気を行っております
- ・人と人とが密接しないよう、待合の座席数を減らしております
- ・ロッカー、スリッパ、検査機器等は、1回使用毎に清掃、消毒を行っております
- ・待合椅子、ボタン、手すり、トイレ等は定期的に清掃、消毒しております
- ・受診者と適切な距離を保つよう出来る限り配慮しております。必要に応じアクリルパーテーションを設置しております
- ・原則、検査室の扉はスタッフが開閉し、不特定多数の人が触れないようにしております
- ・雑誌類は不特定多数の人が触れる可能性がある為、撤去しております

③入館制限

- ・入館時に検温と下記事項の確認を行います。感染拡大防止の為、何れかに該当する方は入館頂けません。日程の変更をお願い致します
 - ①現在及び2週間以内に発熱があった方（平熱より高い体温、あるいは37.5℃以上）
 - ②現在及び2週間以内に次の症状があった方
（普段症状はなく、思い当たる原因もなく急に症状が出たケース）
咳 息苦しさ 倦怠感 のどの痛み 鼻汁・鼻詰 頭痛
関節・筋肉痛 下痢 吐き気 嗅覚・味覚の低下・変調
 - ③2週間以内に、海外から帰国された方（およびそれらの方と家庭や職場内等で接触歴がある方）
 - ④2週間以内に、新型コロナウイルスの患者やその疑いがある患者（同居者・職場内での発熱含む）との接触歴がある方
 - ⑤新型コロナウイルスに感染した方で、退院若しくは療養解除から2週間以内の方
- ・上記に該当しない方でも、問診等の内容から総合的に判断し入館をお断りする場合がございます
- ・マスクを正しく着用されていない方は入館頂けません

④実施を見合わせる検査

- ・「肺機能検査」と「負荷心電図検査」は飛沫が拡散する可能性があるため、当面の間実施を中止させていただきます
- ※負荷心電図検査は一泊ドックコースの検査項目です
- ・検査中に感染症等を疑う所見や直近の体調不良が判明した場合は、スタッフの判断により健診を中止する場合があります。また、対応可能な医療機関へ紹介させて頂く場合があります

⑤来院される方へのお願い

- ・予約時間をお守りください。ご来院が早すぎますと過密の原因となりますので、早くても15分前を目安としてください。尚、正面玄関の開錠は午前8：00、午後12：30です
- ・館内の混雑状況により、入館時にお待ちいただく場合があります
- ・待合室、更衣室、エレベーター等での会話はお控えください
- ・他の素材より飛沫防止効果が高い「不織布マスク」の着用をお願い致します
- ・マスクは常に正しく着用してください。スタッフが指示した時のみ外してください
- ・付添い、お子様連れなど、ご受診される本人以外の来院はお控えください
- ・各所に手指消毒液を用意してあります。入館時・健診中も適宜消毒やハンドソープを使用し手洗いを行ってください
- ・ひざ掛け等は感染予防の為、貸出を中止しております。必要な方はご自身でご用意ください
- ・問診票が同封されている方は来院前の記入をお願い致します。来院してからのご記入は受付対応時間が長くなり、他の受診者の待ち時間が長くなりますのでご配慮ください